

別記様式第 3 号（第 6 条関係）

会 議 記 録

次のとおり附属機関等の会議を開催したので報告します。

附属機関等名称	令和 6 年度第 4 回環境審議会		
開催日時	令和 7 年 3 月 2 6 日 1 4 : 3 0 ~ 1 6 : 3 0		
開催場所	近江八幡市役所 本庁 4 階 第 3 ・ 4 委員会室		
出席者 ※会長◎ 副会長○	◎松下委員、○岡委員、吉川委員、金委員、来田委員、際田委員、辻委員、吉田委員 （事務局）市民部環境政策課 中野課長 松下課長補佐、太田主任主事、西川主事		
次回開催予定	令和 7 年 7 月中旬		
問い合わせ先	所属名 近江八幡市環境政策課 担当者名 松下、太田 電話番号 0748-36-5593 メールアドレス 010611@city.omihachiman.lg.jp		
会議記録	発言記録 ・ 要約	要約した理由	会議記録の要約は審議会での決定事項
内容	議事 ○令和 6 年度版環境報告書について 令和 6 年度版環境報告書の完成に向け、現時点での報告書案について最終調整を行った。 【事務局より】 ・環境報告書の概要について 1 ページ目から説明。 ・データ表について最新データを反映したこと伝達。 ・ごみの排出量について説明。 滋賀県では前年からごみの排出量は年々減っている。 本市では前年から増えているが、理由は最終処分場に大量に持ち込まれたごみがあったため。 ・C O 2 排出量増加に関して、C O 2 排出係数が上がったこ		

	とを説明。 ・令和５年度は市内において、地下水の測定がなかったことを説明。 【委員からの意見及び質疑・検討内容】 ・各事業からどれだけＣＯ２排出量が削減できたか、数値で出るとよい。 目標値に対し施策がどのように影響したか先が見通せるようにできないか。 企画課のビジョンに数値目標はないのか。東近江市では数値化をやっているので参考にしてもらえるとよい。 一般の人にも分かるように数値目標や進捗が見えるようになる」とよい → 再来年度に、計画見直しがあるため、来年度どのように反映させるとよいのか、検討していく。 ・家庭部門におけるＣＯ２排出量がＲ１からＲ２で大きく増えた理由は？ → コロナ禍による行動の自粛が理由と考えられる。 ・ＬＥＤ化、緑のカーテンの推進とあるが、どのように、どの程度推進しているか分かるようにするほうが良い。 → 市で実施している事業であれば記載できると思われるため、今年度の報告書に追加を検討する。 ・再生可能エネルギーの市独自の取り組みの結果、どのように変化があったか、報告書に記載することを次年度以降検討する、目標値に対し施策がどのように影響したか、先が見通せるようにできないか。 → 次年度以降に検討する。
--	---

	・水郷ブランド農作物の作付面積が年々減っているが、報告書への記載方法を変える必要があるのではないか。 → 担当課に確認する。 ・山火事の防止について何か記載できないか。 → 山火事に限定せず、「熱中症、大規模火災等、気候変動の影響が深刻化する中で」の文言を報告書又は市長報告のいずれかに記載を検討する。 → 気候変動の影響（山火事等）について、来年度議論していきたい。 ・その他、文言やグラフについての修正を確認。
--	--